



やまこし



「こころ」山古志村ロケ ご協力に感謝!!



写真上 美しい棚田をバックに取材会・虫亀薬師
下 大掛かりな撮影となった種芋原闘牛場のシーン



今月の内容
「こころ」山古志ロケ 2P
スナップショット 5P
お知らせ 8P



●発行/山古志村役場

〒947-0100 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話(025)581-5911
FAX(025)581-5911

●編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

7月村民カレンダー

あまやち
会館宿泊
予約状況

1(火)	・年金定例相談日 村民相談室 ・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 資源ごみ(ペットボトル)	定休日
2(水)	・国保節目健診 午前7:50 役場出発 小千谷総合病院	
3(木)	・胃バリウム検診 受付時間 午前8:30~9:30 種芋原農産物処理加工場	
4(金)	・すくすくチャイルドの会	
5(土)	・田中トシオ・中条均紀2人展 村民会館(7/27まで開催)	×
6(日)	・「掘るまいか・手掘り中山隧道の記録」 上映会 午前10:00~ 村民体育館	×
7(月)	・胃カメラ検診(種芋原地区) 長岡中央総合病院	
8(火)	・配食サービス ・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 資源ごみ(容器包装プラスチック類)	定休日
9(水)		
10(木)	資源ごみ(空缶・空ビン)	
11(金)	・胃カメラ検診(小松倉・梶金・竹沢地区) 長岡中央総合病院	
12(土)	・第10回中越地区スポーツ少年団バドミントン大会 兼第22回新潟県スポーツ少年団総合体育大会予選会	
13(日)	・国保人間ドック 午前7:00 役場出発 新潟県健康管理協会	
14(月)	・三種混合② 午後2:00~2:10 種芋原診療所	
15(火)	・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 ・国保人間ドック 午前7:50 役場出発 魚沼病院 埋立ごみ(埋立プラスチック)	定休日
16(水)	・三種混合② 午後2:00~2:20 山古志村診療所	
17(木)		
18(金)		
19(土)	・青空ほうけん塾 午前9:00~ 村民体育館	×
20(日)	・牛の角突き(池谷会場)	×
21(月)	海の日	
22(火)	・配食サービス ・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 資源ごみ(容器包装プラスチック)	定休日
23(水)	・国保人間ドック 午前7:50 役場出発 長岡中央総合病院	×
24(木)	・小・中学校終業式 埋立ごみ(金属・ガラス類)	×
25(金)		
26(土)	・原田泰治特別講演会 午後1:30~ 村民体育館 ・国保節目健診 午前7:00 役場出発 新潟県健康管理協会	
27(日)	・芸能発表会 午後1:30~ 村民体育館	
28(月)	・村民体育館休館日 ・胃カメラ検診(虫亀地区) 長岡中央総合病院 ・すくすくチャイルドの会	×
29(火)	・事後指導会 午後1:30~3:30 虫亀多目的集会施設	定休日
30(水)	・村民ハイキング ・事後指導会 午前9:30~11:30 下村集会所 午後1:30~3:30 大谷地集会所	
31(木)	・事後指導会 午前9:30~11:30 上村担い手センター 午後1:30~3:30 中野集会所	

あまやち会館宿泊予約状況(6月19日現在) 毎週火曜定休日
×満員です △早めに予約を 空欄は利用できます。

人口の動き ■人口2,235人(△1) 男 1,130人・女 1,105人 世帯数690戸(△1)
(15・5・31現在) ■5月中のうごき □出生1人 □死亡0人 □転入2人 □転出4人

7月の納税

固定資産税	2期
国民健康保険料	4期
介護保険料	4期
浄化槽使用料	7月分
保育料	7月分

7月の口座振替日は7月31日(木)です。

なつてつたつてアイドル

拓朗ちゃん



平成12年7月23日生 一虫 亀一
石原大輔・典子さん



こんにちは、ダンディ拓朗です。GET'S!!
毎日おもしろいことをしたり、しゃべったりして
家中を笑わせてます。皆さんヨロシクねっ。
GET'S!!

第3回「まじむ」山古志ロケ

ドラマを観ながら闘牛観戦!

連続テレビ小説「こころ」の三回目の山古志村ロケが六月二日から七日にかけておこなわれました。

今回の撮影シーンでは、山古志村の錦鯉と闘牛が物語の中で重要な役目を果たしています。お盆休みに村を訪れたところ（中越典子）や匠（玉木宏）たちが、角突き牛を育てている「牛じい」（間寛平）や鯉師の娘（桜井幸子）とふれあい、闘牛や錦鯉をおしてそれぞれの道を模索していきます。



四日の闘牛大会の撮影には、村内に配られたチラシとクチコミにより、当初予定三百人をはるかに上回る五百人ものエキストラが集まり、本番闘牛大会さ

ながらの賑わいを見せ、撮影スタッフを喜ばせました。出演者が会場入りすると大きな歓声があがり、「こころちゃんがんばって」「ウータンかわいい」と声

村内各地を舞台に繰り広げられるドラマとこだわりの映像美をどうぞご期待下さい。



援が送られ、撮影スタッフからエキストラには「皆さんは闘牛大会を観に来た観客ですよ。本番では役者さんじゃなく闘牛を観て下さいね。」と言う声がかかり、会場は笑いの渦となりました。山古志村が舞台になるということで村民の「こころ」に対する関心は高く、多数の方が



この会場につめかけました。長岡市から参加の女性グループからは「山古志村のお友達からロケの事を聞き参加しました。こ



多数のエキストラが参加し、出演者、スタッフを交えて迫力の闘牛シーンを再現!

ころ役の中越典子さんはいつもニコニコして明るく、共演者や周りの方に気配りしている。ドラマのこころちゃんそのもので改めてファンになりました。」との声が開かれました。

鼻綱を取った本格的な牛の角突きの撮影には、玉木宏さんが勢子として参加し、「豆五郎」役の牛と積極的に触れ合い、他の俳優陣も多くのエキストラの見守る中で、自分の役を見事に演じ、それぞれ役者としての心意気を感じました。また、巨体が激突する場内で、重い機材を持つて間近で撮影するスタッフの勇気に集まったエキストラも、感嘆の思いで見つめていました。納得のいく映像作りに対しての努力を感じる事ができ、参加した皆さんも新たな気持ちでドラマを見ることができると思っています。



虫亀・沢郎の家付近の撮影

主演の中越典子さんは「前回ロケの雪景色とは一変し、緑一色で驚きました。朝昼夜と変化する棚田の風景がとっても素敵です。空気もきれいで気持ちいい。」と山古志村再訪の印象を話していました。玉木宏さんや桜井幸子さんは「錦鯉と闘牛に触れる事ができ、貴重な体験となりました。」と、間寛平さんは「山古志村の人は辛抱強い。待つてと言われればいつまでも待っている。第二の故郷にしたい。」とそれぞれ話されていました。間寛平さんは五日の撮影には、驚いたことに長岡のホテルから種彦原までの27kmをランニングで駆けつけたとのこと、山古志村の道に対しては「登りばかりでトレーニングロードに最適、でもきつかった。」と感想を述べていました。



5月の放送から再び登場「牛小屋」



2才の若牛「豆五郎」もがんばりました!



村民エキストラと演技打ち合わせ



取材組の審議会の撮影の様子、村民もエキストラ出演



エキストラの大熱演!

闘牛と錦鯉の指導、撮影場所の提供等、村内の方々から多大な協力を受け、また近隣市町村からも、たくさんの方が応援に駆けつけてくれました。NHKスタッフからも、「今回のロケでも村の皆さんにたくさんのご協力をいただき、感謝しています。おかげさまでいい映像が撮影できました。ドラマで登場するのを楽しみにしていただき。」とのコメントをいただきました。



「縁の下のかたち」スタッフと村民ボランティアが一致団結

今回の撮影シーンは七月二十



錦鯉も名演技を披露

二日からの放送となる予定です。全国の方に「山古志村の闘牛と錦鯉」を知っていただけるよい機会、放送が今から楽しみです。撮影に参加していただいた皆さん、ご協力本当にありがとうございました。



出演者とボランティアとの記念撮影。歓迎会にて

NHK新潟のホームページにも今回のロケの事が掲載されています。アドレス http://www.nhk.or.jp/niigata/asa_dora/kokoro.html 山古志村ホームページ「やまこしねっと」のやまこしリンク集からもアクセス可能です。

村を守る強い力

六月十五日(山古志中学校グラウンド)において平成十五年度山古志村消防団連合消防演習がおこなわれました。消防団員の知識と技術の向上を図る目的で毎年行われているこの演習、今年も団員一六二名、消防自動車、積載者十五台が集結し、日頃の練習の成果を披露しました。梅雨時期の晴れ間で、蒸し暑い中での演習でしたが、機械器具の点検、小型ポンプ操法、放水訓練、分列行進と団員の統率の取れた機敏な動きに来賓や見学者から盛大な拍手が送られました。



放水訓練

いざという時、山古志村を守るため、団員はいそがしい時間の合間に鍛錬されています。村民の皆さんも災害に対する備えを心がけましょう。

分列行進

川口町で田中トシオ展

六月十二日(木)、川口町交流体験館「杜のかたらい」において「やる気おこしトシオ賞」でおなじみの田中トシオさんによる「ヘアカットとトークショー」がおこなわれました。これは六月二日から二十三日までの間おこなわれていた「田中トシオ画展」の中で、当日は多数の方がつめかけました。もともと自分のお弟子さんに励ましの色紙を書いて送ったのが始まりで、その後雑誌の連載をきっかけに大好評になった画と文は多くの方に勇気を与えました。



説明をまじえながらのすばやいハサミさばき。



ヘアカットショーでは本人の顔に合うスタイルとセンスの光るカットを熟練の技術で披露し、会場は感嘆のためいきが漏れましました。田中さんはサインや質問にも気軽に応じていました。画文集にサインをもらった女性の方は「大学卒業間近の息子のプ

「ふじの」の縁で浅草展

六月十三日(金)・十四日(土)の二日間、東京都立産業貿易センター「ふじの」において「「ふじの」が、つなぐ東京浅草と新潟中越展」が開催されました。長岡地域広域観光事業の一環として、各市町村の観光PRと特産品販売がおこなわれ賑わいました。場内では、山古志村が展示する棚田の写真パネルや「ふじの」出演者の直筆サインが関心を集めました。



プレゼントにします。良い励みとなると思う。」と話していました。会場には理容関係者も多く、熱心にペンを取る姿やビデオを構える姿も見られました。山古志村でも七月五日から田中トシオさんと中条均紀さんの2人展が予定されていますので、ぜひご来場ください。

村出身の方々から「懐かしい」と声をかけていただく一方、新たに「一度訪れてみたい。」とパンフレットを手にする来場者の姿もみられました。山古志ロケが放映され、美しい山古志村が全国の茶の間に届く日が楽しみです。山古志村でも七月五日から「ふじの」のパネル展も予定されています。

楽しかったね交流会

六月十六日(月)山古志村小学校で長岡聾学校との交流会がおこなわれました。聾学校児童十三名と山古志小学校全校児童八十三名の歓迎の集いでは、山古志小学校長先生から「この交流会で素敵な思い出を作ってください。」とあいさつがのべられました。全体のゲームではさっそくうちとけて遊ぶ場面が見られ、クイズ大会では「聾学校の運動会は赤が優勝した。○か×か?」という問題に「どっちが勝ったの?」とあちこちで元気な声が飛びかかっていました。



旗を振ったら「ジャンケンポン」

その後一、二年生は桂谷方面へ遠足、三、四年生はトン汁作り、五年生はタカノファームへ見学、六年生は下の学年の補佐役として分かれ、それぞれの趣向を凝らした中身の濃い交流会が進められました。



仲良く手をつないで遠足

昼食後は、全体でお別れの会が開かれ、聾学校児童の「楽しかった。また交流したいです。」と一生懸命手話で話す姿に会場を計画した山古志小学校の児童も満足の笑顔を覗かせていました。最後には聾学校の児童の手話を手本に「小さな世界」が歌われ、大きな動作の手話と声で体育館に響き渡る大合唱となりました。今後このような交流が進められ山古志小学校の世界もどんどん広がっていくとよいですね。



「小さな世界」合唱 手前に聾学校児童

元気に育て山古志牛

今年も五月三十日(金)に牛の放牧が萱峠牧場でおこなわれました。上牧されたのは親牛二十二頭、子牛が八頭の計三十頭です。BSE問題等で牛肉に対する不安等がささやかれています。安全でおいしい牛肉を目指して、肥育牛の育成が行われています。



秋には成長した姿を見られるでしょう

これから、十月上旬までの四ヶ月間、牧場で元気な牛達の姿を見ることが出来ます。機会がありましたら、ぜひ萱峠牧場へ登ってみてください。



基本健診

住民の健康づくりと病気の早期発見を目指し基本健診が六月五日から四日間各地域に分けて行われました。身体測定、血圧測定、医師の問診等によって、健康状態をチェックされます。検査結果が異常なしでも体に異変をきたしたら、いち早く検査し治療をしてください。また基本健診以外の各種検診や相談会を利用して健康維持に努めましょう。会場では山古志村食生活推進委員会さんおすすめの「健康メニュー」二品の試食もおこなわれ、食生活からの健康への取り組みも紹介されました。



「体の調子はいかがですか?」

大きくなったね!

六月十八日(水)、乳幼児健診がおこなわれました。三ヶ月の乳児から三歳の幼児まで十人が、身長・体重などを計り、順調な成長ぶりをみせました。また、子どもたちが健康に育つための栄養相談や歯科相談などがおこなわれ、保護者は真剣な表情で聞き入っていました。



「寝返りできるね。」



身長測定

子どもは家庭や地域の宝です。子育てに不安をかかえず、このような機会にぜひ栄養士さんや保健師さんに相談しましょう。

画家・原田泰治特別講演会

演題「一本の道～ふるさとから世界へ～」

NHK「さだまさし・原田泰治のアート紀行」で山古志村にお越しになった、画家原田泰治さんの講演会を開催します。

皆さんお誘い合わせのうえご来場ください。

期日 7月26日(土) 午後1:30

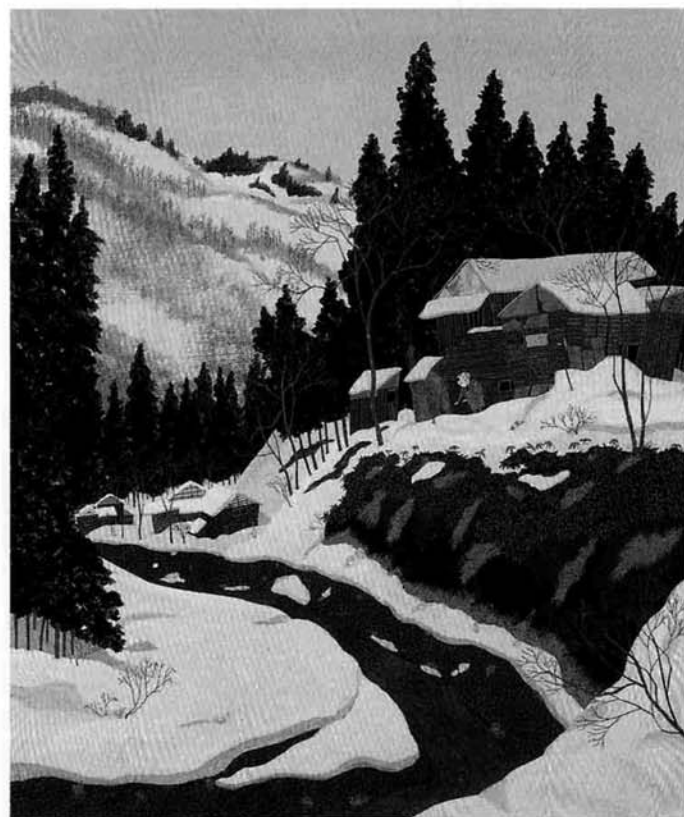
会場 村民体育館

主催 山古志村・山古志村教育委員会

後援 山古志村PTA連絡協議会

山古志村教育研究会、他

お問い合わせ 教育委員会 ☎59-2339



雪深い村 (山古志村)



原田泰治
グラフィックデザイナーとして、デザインの仕事を手がける一方、画家として国内外で精力的に創作活動が続ける。

田中トシオ・中条均紀 2人展

田中トシオさんによる色紙原画や中条均紀さんの山古志村写真の展示、

平成15年7月5日(土)～27日(日)

村民会館2階大ホール 入場無料

主催 山古志村

同時開催

連続テレビ小説「こころ」
パネル展

平成15年7月5日(土)～16日(水)

主催 NHK新潟放送局

お問い合わせ 産業課 ☎59-2330

掘るまいか

～手掘り中山隧道の記録～

映画上映会

「掘るまいか」手掘り中山隧道の記録映画の村民上映会を開催します。

皆さまのお越しをお待ちしております。

参加無料です。都合の良い回にお越ください。

期日 平成15年7月6日(日)

1回目 午前10:00～11:30

2回目 午後3:00～4:30

3回目 午後7:00～8:30

会場 村民体育館 1階
第2会議室

主催 映画上映委員会・山古志村

お問い合わせ 総務課 ☎59-2330

生涯学習・生涯スポーツ・村民体育館コーナー

村民ソフトバレーボール大会

五月二十五日(日)、村民体育館で第七回村民ソフトバレーボール大会が開催されました。

大人から子供まで気軽に参加できるソフトバレー、今年は初心者でも参加できるよう大会前に三回練習日を設けました。親子で参加のチームや大会に向けて練習してきたチーム、初参加で戦ううちにこつを掴み上達していくチームなど、さまざまなチーム十六組が白熱した戦いを繰り広げました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 チームゲンボー
- 準優勝 御令室
- 第三位 陸



バドミントンの小さなコートで迫力の戦い



第3位 「陸」



準優勝 「御令室」代表



優勝 「チームゲンボー」

ナイスショット！ 村民ゴルフ大会

六月八日(日)、第十回村民ゴルフ大会が小千谷カントリークラブで開催されました。当日は晴天に恵まれた絶好のゴルフ日和で、ナイスショットがあちらこちらで飛び出しました。



結果は次のとおりです。

- 優勝 星野 重行 七二・四
 - 準優勝 斎藤 隆 七三・四
 - 第三位 菊入 淳 七三・四
 - 第四位 池田 敏彦 七四・〇
 - 第五位 高野 徳義 七四・四
- (氏名の下の数値はネット値。準優勝、三位はクロスによる。)



「悲願の初優勝！今後連覇を目指す」とのことです。

パラスの 山古志日記

ネパールではサリーは女の人が日常的によく着る服です。未婚の女性はサリーを着ない事もあります。結婚してからは必ず着ます。毎日着るサリーと特別な時に着るサリーと有り、少し種類がちがいます。五メートルの長いサリー着るのは簡単ではありませんが日本の着物より難しくありません。

保育所から「子どもたちにサリーを着せてもらいたい。」と頼まれていたので、母と一緒に保育所へ色々な色のサリーを持って行きました。サリーを着て子どもたちは喜んでいました。



サリーを着ると子どもたちもネパール人の様に見えました。母も「似合っていましたね」と言っていました。母はお返しに日本の着物を着せてもらい、いい思い出になったと思います。

母が山古志へ来て一ヶ月過ぎました。言葉が通じなくても母は山古志村の人と交流して、畑仕事の中のお母さんやネパールの野菜の種を分けてあげたりするなど、私も聞いてびっくりするような事があります。「日本語を理解する事ができれば、もっといっぱい友達を作れます。」と教えました。

六月から簡単な英会話教室を夜間に始めました。去年は本当に楽しかったので、今年もたくさんの方が参加したらしいなと思っています。夏休み中は、日中に子ども向け、夜には一般向けの英会話教室を計画中です。楽しみながら英語を勉強しましょう。ぜひ参加してください。

母からの一言

ナマステ、ネパールにいる時に、息子から山古志の事をよく聞きました。息子が言ったとおり、山古志は美しく、ネパールの村と似ていて、来て良かったと思います。闘牛を見たり、田植えに参加したり、そして保育所の子どもたちに会ったり、とても楽しかったです。本当に色々お世話になりました。もし機会があったら皆さんもネパールへ来てくださいね。会える日を楽しみにしています。ダニャバドゥ(ありがとうございます)。



お知らせ

歯科診療所夕方診療

歯科診療所では四月から十月まで月曜日と木曜日に限り、午後六時三十分まで診療時間を延長しています。日中時間の無い方や仕事帰りなど、ぜひご利用ください。

◆診療時間

月・木曜日
午前十時三十分～午後一時三十分
午後三時～午後六時三十分
火・水・金曜日
午前八時三十分～午後四時

※ 救急の場合を除き予約制となっておりますので、電話予約をお願いします。
歯科診療所 ☎59-2037

芸能発表会変更のお知らせ

七月六日(日)に予定されていた、芸能発表会が変更になります。
皆さんが日頃鍛錬されている歌や踊りを披露します。ぜひご覧下さい。

【変更後の日程】

七月二十七日(日) 午後一時三十分

村民体育館

お問い合わせ 教育委員会 ☎59-2339

地域振興職員設置のお知らせ

地域振興職員とは地域の皆さまの、ご意見ご要望を受けて、地域の相談の窓口となる事を役割としています。皆さんお気軽にご相談ください。

種芋原地区 小川 一博 (産業課)
虫亀地区 長島 久芳 (総務課)
三ヶ地区 斎藤 末松 (建設課)
竹沢地区 星野 文孝 (村民課)
東竹沢地区 五十嵐 豊 (産業課)

お問い合わせ 総務課 ☎59-2330

国民年金からのお知らせ

国民年金の保険料は月額一三、三〇〇円(平成十五年度)。社会保険庁から送られる納付書で納めます。
納め忘れもなく便利で安心な口座振替をぜひご利用ください。
また国民年金には保険料を納めることが困難な人のために保険料を免除する制度があります。

免除には次の二種類があります。

●法的免除

障害基礎年金を受けている人や生活保護法に基づき生活扶助を受けている人が該当します。

●申請免除

前年の所得が少ないなど、経済的な理由で保険料を納めることが困難な人が該当します。

申請免除はどなたでも承認されるのではなく、家族構成などにより免除の対象となる所得(収入)が基準金額を下回る場合に、全額免除あるいは半額免除として承認されます。

免除の承認期間は七月から翌年六月までです。但し、免除の申請をした月の前月からの承認となるので一年間免除を希望する場合、七月または八月に申請しなければなりません。また、申請は毎年必要です。

免除を受けた期間は、老齢基礎年金の年金額を計算する時に、保険料を納付した期間と比べると、全額免除の期間は3分の1、半額免除の期間は3分の2に減額されます。このため十年前までの免除期間について保険料を納めることのできる「追納制度」があります。

なお、追納する場合の保険料は、免除の承認を受けた年度末から二年過ぎると、当時の保険料に計算された額となります。

詳しいことは、役場村民課村民係国民年金担当までお問い合わせください。

村民課村民係 ☎59-2332

食中毒に

注意しましょう。

五月から六月にかけて食中毒が多発しています。これから高温多湿の時期に入り、さらなる食中毒の発生が予想されます。次の事に十分注意し、食中毒の発生を防止しましょう。

- ◆調理を行う人は手指の洗浄及び消毒を徹底すること。
- ◆加熱調理を行う場合は、中心部まで十分に加熱すること。
- ◆お刺身などの生食用魚介類の調理の際には、えらと内臓を処理した後、水道水で十分に洗浄すること。
- ◆食品は出来たらすぐ食べる。保存は冷蔵庫に入れて、室温に放置しないこと。
- ◆定期的に、冷蔵庫、冷凍庫内の清掃及び消毒をおこなうこと。

五十五周年を迎えた

検察審査会

今年検察審査会法が施行されて五十五周年にあたります。交通事故などの被害にあったのに、検察官が事故の加害者を裁判にかけてくれない。(不起訴処分)

このような場合に、その不起訴処分のよしあしを審査する、

それが検察審査会制度です。

詳しくは、長岡警察審査会事務局(35-2141)までお問い合わせください。

ふれあいと対話が楽しく 明るい社会

毎年七月は、「社会を明るくする運動」強調月間です。

本年度の重点目標は、「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や人々が支え合って生きていく明るい地域作り」に参画する。罪を犯した人や非行に陥った少年の更生と社会復帰については、法務省を中心とした行政機関が携わっていますが、これらの人々が更生する場は地域社会であり、その更生と社会復帰には、本人の強い意思とともに、地域社会等の理解と協力が不可欠です。

また、地域や家庭から犯罪や非行を出さないためには、家庭における親子の対話や地域住民同士のふれあいが大切です。

天領祭り参加者募集

今年で八回目を迎える出雲崎町の一大イベント「天領まつり」北国街道夢物語」では、まつりのメインイベント「巡見使行列」の役者さんを一般公募しています。大勢の方のご応募をお待ちしています。

開催日 平成十五年十月十二日

午後一時三十分 出立

午後四時三十分 終了予定

募集人員 巡見使一人、姫一人、代官一人、佐渡奉行一人、腰元十人、毛槍奴十人、勘定方二人、町娘四人、侍ほか五十人程度、カップル一組、プロ殺陣師とのチャンバラ希望者若干名

応募条件 年齢性別の制限はありません。役柄により台詞等の練習があります。町娘は、イベント会場でのPRや各種イベントに参加。

※ 時代衣装をまとい、北国街道を練り歩きます。(約一・五キロ)参加記念として集合写真、個人写真贈呈します。

申込締切 平成十五年七月十八日
お申込み・お問い合わせ
出雲崎町役場企画振興課内
天領まつり実行委員会事務局
☎78-2291(直通)

親子力ヌー体験教室

新潟県少年自然の家では親子力ヌー体験教室を開催します。

【期 日】

八月三日(日)
午前九時～午後二時三十分
(気象条件により中止することもあります。)

【会 場】

胎内川河口(中条町)

【参加対象】

小学四年生～中学生とその親五十名

【募集期間】

(多数の場合は抽選となります) 七月二日～七月十八日

【参加費】

一人あたり一、五〇〇円
(活動費、昼食代、保険料等を含む)

【持ち物】

ぬれてもよい服装(水着の上にTシャツ等)、ぬれてもよい靴(靴をはいたままカヌーに乗ります)、水筒、タオル、ビニール袋、めがねをかけている方はめがねバンド、保険証など

【会場】

栃尾市美術館

【時間】

午後一時三十分～三時三十分

【対象】

小・中学生(親子参加大歓迎) 参加費は無料、定員になり次第の切りとなります

お申し込み・お問い合わせ
新潟県少年自然の家
☎0254-46-2224

子供の造形教室の案内

栃尾市美術館では「自然からの贈りものでアートしよう」と題して自然の材料を使った造形教室を開催しています。

【内容】

七月十九日(出)
葉っぱをステンドグラスに見立てて大きな作品を作ろう。

七月三十一日(休)

いろいろな形の小枝を集めて自分だけの世界を作ろう。

八月八日(金)

タイの手すき紙にいろんな線を刷って素敵な作品にしよう。

【会場】

栃尾市美術館

【時間】

午後一時三十分～三時三十分

【対象】

小・中学生(親子参加大歓迎) 参加費は無料、定員になり次第の切りとなります

【定員】

各二十名程度

【お申し込み・お問い合わせ】

栃尾市美術館 ☎53-6300

